

2017年度 阪南大学大学院シンポジウム

アジア研究

~New perspective of The Asian studies~

冷戦の終結と近年アジア経済の成長により、アジアが世界市場の成長エンジンとして存在感が増え続けている。

経済のみならず、文化、政治、社会構造などのアジア発展の独自性や可能性について今までにない研究関心が高まってきている。

100年前の欧米中心のアジア認識の方法論パラダイムの再構築が求められるようになってきた。阪南大学大学院はアジア経済・ビジネス研究の地域拠点として、アジア経済発展の経路依存と深くかかわる社会、歴史、文化、そしてアジア認識の新たなパラダイムの構築を模索すべく、今回のシンポジウムを企画しました。共催する中国広東外語外貿大学並びに米国の macalester college はアジア歴史文化経済研究の東西の有名学府であり、日米中の研究者による東洋と西洋の視点から新たなアジア研究のパラダイムを提起する。

日
中
米
の
ア
ジ
ア
認
識

—

-The view from the Orient and the Western-

の
新
視
点

プログラム

- 10:00 開会
10:05 挨拶 阪南大学長 井上 博
企業情報研究科長 矢倉 研二郎
- 10:15 講演
- 1) 石井 雄二 教授 (阪南大学大学院企業情報研究科)
「アジアの国際分業の新展開と成果における日本の役割」
 - 2) Prof. Yue Him Tam (macalester college MN USA)
「欧米世界のアジア認識の変化」
 - 3) 陳 多友 教授 (広東外語外貿大学東方語言文化学院)
「オリエンタリズムとアジアの比較文学」
 - 4) 黒住 眞 名誉教授 (東京大学大学院総合文化研究科)
「日本におけるアジア研究の時代的変遷と将来的課題」
- 12:05 休憩
- 13:15 分科会発表 (文化・思想、文学・歴史、経済・社会)
15:30 全体討論
16:45 閉会挨拶 阪南大学副学長 山内孝幸

日時

2017年12月16日 (土)
10:00 ~ 16:50 参加無料

場所

阪南大学本キャンパス

1号館2階フロンティアホール

主催：阪南大学大学院

共催：広東外語外貿大学
MACALESTER COLLEGE
FACULTY OF HISTORY (USA)

後援：一般財団法人
大阪科学技術センター

お問合せ：阪南大学大学院シンポジウム係
大阪府松原市天美東 5-4-33 TEL: 072-332-1224 (代)



阪南大学大学院



- 近鉄南大阪線 河内天美駅(阪南大学前)
下車 北へ徒歩6分
- 会場は本キャンパスです。南キャンパスとお間違いのないようご注意ください。
- 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

【お問い合わせ先】

阪南大学教務部教務課 (大学院担当)
TEL 072-332-1224(代)
e-mail : kyomu@office.hannan-u.ac.jp

阪南大学大学院シンポジウム申込書

FAX 072-337-4385

申込期限 2017年12月8日 (金)

e-mail: kyomu@office.hannan-u.ac.jp

- FAX でお申し込みの方は、下記必要事項をご記入の上、切らずにそのままご送信ください。
- メールでお申し込みの方は、下記必要事項を記入の上、ご送信ください。

参加ご希望の分科会 (○印をおつけください)		1. 文化・思想	2. 文学・歴史	3. 経済・社会
住所	〒			
フリガナ 氏名	電話			
	e-mail			

※この申込書において知り得た個人情報はこの講座、または本学からのご案内に関する以外に利用いたしません。個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）の適用がある場合にはこの限りではありません。